

ジアロン・ロウ：

皆さん、こんにちは。ICANN アジア太平洋拠点のジアロン・ロウです。ICANN のウェビナーによろこそ。今月のトピックは契約遵守です。ICANN では、隔月でウェビナーを[定期的に]開催しています。今回もご参加いただき、ありがとうございます。

申し上げたとおり、ウェビナーは2か月に1回、第2木曜日に開催しています。2か月前のウェビナーでは、レジストリサービスを取り上げました。今月のトピックは契約遵守です。次回のウェビナーは10月に開催されます。

本日は、ICANN のコンプライアンスチームを迎えています。ICANN は、昨年アジア太平洋拠点を設立して以来、運営機能を徐々に構築してきました。シンガポールでアジア太平洋全域を担当するチームが一丸となって、この時間帯から地域で契約当事者へのサービスを提供していくことができることを嬉しく思います。

本日は、ウェビナーのホスト役として、コンプライアンスチームのロジャー、スミ、アシュリーが参加しています。これまで、この時間帯にウェビナーを開催することができませんでした。今回可能になったのは、Adobe Connect ルームの運用と電話回線の稼働を裏方で担当しているレイチェルとフィラデルの尽力です。ウェビナー中に技術的な問題がある場合は、チャットからご連絡ください。レイチェルが対応します。

では、再びロジャーをご紹介します。このアジア太平洋拠点でコンプライアンスチームを率いているロジャーが、この後のプレゼンテーションを行います。プレゼンテーションの後は、質疑応答

注：この文書は、音声ファイルから書き起こしたものです。内容はおおむね正確ですが、聞き取りにくい部分や文法的な修正が含まれるため、一部が不完全または不正確です。元の音声ファイルを利用する際の支援として意図されたものであり、正式な記録として扱うべきものではありません。

を行います。Adobe Connect から直接質問できます。また、チャットからも質問できます。質疑応答の方法については後ほどお伝えします。

では、ロジャーに代わります。

ロジャー・リム：

ジアロン、ありがとうございます。

皆さんがスライドを表示できていることを確認させてください。これからスライドを使用して説明していきます。本日の議題として、まずコンプライアンスチームについて紹介します。また、アジア太平洋地域の統計や、これまでに得た教訓について、コミュニティと共有したいと思います。

最後に、質疑応答の時間を設けます。質問があれば、チャットで送ってください。できる限り多くの質問にお答えします。時間内に回答できない質問については、オフランで対応させていただきます。

まず、これが世界各地の ICANN コンプライアンスチームの概要です。現在、米国ロサンゼルスに専任スタッフ 15 名、シンガポールに専任スタッフ 3 名、イスタンブールに専任スタッフ 3 名を配置しています。現在数名のスタッフを募集中で、早期に採用するように努めています。

したがって、世界中で 24 名のメンバーが 1 日 24 時間、週 6 日の体制で活動しています。現在の 21 名は、アラビア語、英語、フ

フランス語、韓国語、標準中国語、ロシア語、スペイン語、トルコ語、ウズベク語に対応し、可能な限り地域に密着した対応に努めています。ICANNのWebサイトにはスタッフ紹介のページがありますので、チームメンバーについての詳細はサイトをご覧ください。

では、シンガポールのチームメンバー3名を簡単にご紹介します。私はロジャーです。さらに、スミとアシュリーがいます。この地域での活動を增强するため、できるだけ早くもう1名採用するよう努めています。

では、統計に移ります。少し小さいですね。すみません。1枚のスライドにすべて収めようとすると、このようになってしまいます。これは、2014年3月から6月の期間中のチケット数を示しています。これは、アジア太平洋地域のみデータです。

3月から6月の新規チケットは、合計で5,602件でした。これは、レジストラとレジストリの両方のチケットの合計数です。後ほど、さらに詳しくご説明します。これらのチケットの内、1回目の通知前にクローズしたチケットは1,560件です。これは、かなり多くの件数です。2回目の通知後にクローズしたチケットは3,300件です。つまり、1回目の通知後のレジストラとレジストリからの応答により、ICANNがチケットをクローズできたこととなります。3回目の通知前にクローズしたチケットは719件なので、クローズしたチケットは合計で5,649件です。

次に、応答時間について見てみましょう。1回目の通知に対する応答は、レジストラとレジストリから見て平均して11.7日かかっています。2回目の通知に対する応答は、平均6.2日です。

苦情内容の分布を示す円グラフで、注目したい領域があります。チケットの72.8%がWHOISの誤りに関する苦情であり、移転に関する苦情が22.7%であることが分かります。チケット全体の95%がこれらの2つのカテゴリに含まれます。次のスライドは、さらに詳細を示しています。

ここでは、チケットが右側の苦情タイプ別に分類されています。合計5,586件のチケットの内、WHOISの誤りに関するチケットは4,080件です。また、1,273件が移転に関するチケットです。つまり、苦情の大部分がこの2つの領域に関連していることは明らかです。

頻繁に寄せられている苦情と私たちが学んだ教訓について、レジストラとレジストリに情報を提供することが、本日のセッションの目的です。したがって、この後のセッションを通じて、この数字を減らしていくことができることを期待しています。

これも同様のデータですが、レジストリの苦情に限定しています。件数はあまり多くありません。アジア太平洋地域で3月から6月の期間中のチケットは、合計16件です。レジストラの場合のように多くはありません。

このデータから学ぶことのできるいくつかの点について、皆さんと共有したいと思います。1点目は、ICANNとのコミュニケーション

ョンに関する一般的な問題です。2点目はレジストラに関するものですが、レジストリにも共通する問題です。

ICANN とのコミュニケーション、WHOIS の誤り、移転、更新、ゾーンファイルへのアクセス、月例報告、およびデータエスクローについて説明します。これらは、この後で説明するカテゴリに含まれる問題です。今後、皆さんが契約者になった場合に役立てていただくことを期待します。

第1の問題は、レジストリやレジストラだけでなく、誰にでも当てはまる一般的なものです。メールサーバーを使用している場合に最初にすべきことは、icann.org からの電子メールをホワイトリストに登録することです。ICANN のコンプライアンスチームからの電子メールをメールサーバーが遮断していないかどうか確認してください。

ICANN からレジストラやレジストリへのチケット通知に問題のあるドメイン名が含まれるために、メールサーバーがこれを検出して電子メールが遮断されるという事例が起っています。電子メールがメールサーバーのレベルで遮断され、受信者に届くことがないために、レジストラは状況を把握していません。

メールサーバーをチェックしましょう。このような事例は、たとえば Google や Yahoo のメールサーバーでも起っているようです。ですから、メールサーバーを確認してください。

次に、コンプライアンスチームへの返信はできるだけ早く送ってください。レジストラが ICANN からチケット通知を受け取った後、

必要な調査や情報収集を行う一方で、ICANN のコンプライアンスチームに返信していないというケースがあります。必要なことを行っているのですが、レジストラントやドメイン名保有者からの応答を待っているために

時間がかかり、結果的にプロセスが遅れます。ICANN では、レジストラが通知を受けとったかどうかも分かりません。このため、レジストラが通知を受け取っておらず、期限を過ぎてから 2 回目の通知を送信すべきであると考えられることになります。したがって、状況を ICANN に知らせてください。対応しているのであれば、それを ICANN に知らせ、次に通知への応答を送ってください。

これに関連していますが、件名に関する問題もあります。ICANN が通知を送るときは、件名に固定の形式を使用します。通知に回答する際は、件名を変更しないでください。たとえば、ICANN からの件名の前にレジストラがチケット番号を追加することがあります。これによって、ICANN のメールサーバーがコンプライアンスチームに関連するチケットであることを識別できなくなります。

電子メールサーバーなどのシステムをチェックして、電子メールを送信する際に件名を変更しないようにしてください。これは重要なポイントです。このような事例は多くあります。

最後に、添付ファイルのサイズが 4MB 未満であることを確認してください。添付ファイルが 4MB を超えるとシステムが処理できないため、個別に対応する必要があります。したがって、このような場合は ICANN に知らせてください。電子メールの送付先は、compliance@icann.org です。

次に、レジストラに関する問題として、WHOIS の誤りについて説明します。検証と評価、および定義について説明し、またこの領域の概要を提示します。

検証と評価は、2013年レジストラ認定契約（2013 RAA）のセクション 3.7.8、および WHOIS Accuracy Program Specification で定義されます。検証とは、情報を確認、または修正することです。

確認応答とは、たとえば、レジストラントから返信メールを受け取る場合、その電子メールアドレスは、WHOIS データに記録されているものです。これが肯定の確認応答とみなされます。

手動の検証とは、登録名保有者に電話で連絡することです。このとき、電話をかけた日時と通話の詳細を記録します。これにより、手動の検証を実際に実行したことを確認できます。

次に、評価とは、形式が規格に準拠していることを保証することです。これは、先ほどお話しした検証とは大きく異なります。検証は情報を確認または修正することであるのに対して、評価は形式が規格に準拠していることを保証することです。

ここでの規格とは、たとえば、電子メールについては RFC 5322、電話については ITU 規格、住所については UPU 規格を指します。ただし、UPU 規格に属さない規格を採用している国では、その規格を使用できますが、そのことを ICANN に通知してください。お分かりでしょうか。

ICANN では、採用する規格の参照先が Web サイトになっている場合を除いて、Web サイトや地図アプリケーションに依存ことはあ

りません。これは、ドメイン名保有者やレジストラントから取得する情報ではありません。

RAA のセクション 3.7.8 に定める誤りを検証する義務と評価する義務は、いずれかを 1 つを実行すれば済むものではありません。両方とも実行する必要があります。

次に、移転についてお話しします。レジストラントは、IRTP のセクション 2 とセクション 3 について、標準形式の認証を使用する必要があります。獲得する側のレジストラと失う側のレジストラ向けの標準形式 (FOA) へのリンクを記載しました。セッション終了後にスライドを利用可能にしますので、実際にこれらのリンクを使用して確認してください。

移転について何点かお話しします。FOA は英語で送信する必要があります。レジストラは英語以外の言語で送信できますが、翻訳の正確性と完全性についてはレジストラの責任となります。中国語を使用するレジストラの場合、英語と中国語で送信することを任意に選択できますが、両方の言語のバージョンが必要になります。

次に重要な点は、獲得する側のレジストラが移転の連絡先から確認応答を取得してから移転を進めて、レジストリへの移転指示を送信する必要があります。逆に、失う側のレジストラについては確認応答が必要ありません。移転を進めることを許可することが、デフォルトのアクションとなります。

一般的な問題は2点あります。第1に、規格外のFOAが使用されている点です。第2に、失う側のレジストラが移転を進める前に確認応答を要求している点です。この2点と使用言語に注意してください。

次に、更新についてお話しします。Expired Registration Recovery Policy (ERRP) では、レジストラの義務をいくつか定めています。第1に、ドメイン名が期限切れになったり、有効期限が近くなったタイミングで、レジストラは更新の督促状を3回送信する必要があります。1回目は有効期限の1か月前、2回目は有効期限の1週間前、3回目は期限切れ後5日以内に送らなければなりません。

何度も督促状を送っているにもかかわらず、このポリシーに定められたタイムラインに従っていないレジストラが見受けられます。必ずタイムラインに沿ってください。決して難しいことではないはずです。レジストラによっては必要以上に手厚く対処していると考えているようですが、それでも従うべきタイムラインを守っていません。

次によく目にするのは、料金に関する問題です。更新や請戻の料金は、レジストラのWebサイトに明示する必要があります。登録契約にもリンクを含める必要があります。レジストラが更新料金をどこにも明示しないために、問題が生じているという旨の苦情が複数寄せられています。Webサイトに料金を明示してください。

次にレジストリに関する問題に移ります。最初に、ゾーンファイルへのアクセスについてお話しします。これは、登録契約の仕様2、セクション2の規定に関連します。この問題は、CZDSを介し

でゾーンファイルにアクセスするための要請への対応です。レジストリが要請への応答に時間をかけすぎていることが、しばしば問題になっています。

ここでの助言は、オープン性と透明性を持ち、エンドユーザーに対してレジストリからの応答をいつ頃期待すべきかについて通知するポリシーを確立して公表し、これを遵守することです。これは、ゾーンファイルへのアクセスに関する問題です。

ゾーンファイルへのアクセスに関する 2 点目は、ゾーンファイルへのアクセスを拒否または取り消す理由に関する問題です。たとえばレジストリが、まだ Sunrise 期間でないという理由で拒否したり、要請者が合法的な目的を提示するまで拒否したりすることがあります。登録契約によると、これらはアクセスの拒否理由として有効ではありません。

登録契約に規定されている拒否理由は 3 つだけです。第 1 の理由は、セクション 2.1.2 に規定された証明情報の要件を満たさないことです。このセクションの正しい、または合法的な証明情報の要件を満たさず、要請者がセクション 2.1.2 の規定に違反すると合理的に考えられることです。

第 2 の理由は非常に単純です。レジストリサイトにおける毎月のレポートに関するものです。レジストリがレポートを 1 つしか送信していないことがよくありますが、実際には移転レポートとアクティビティレポートの両方が必要です。レポートは片方ではなく、必ず両方送ってください。いずれかを送っていない可能性があります。この問題の解決は決して難しいことではありません。

データエスクローについてお話しします。これは、登録契約の仕様 2、パート A、セクション 7 に関する問題です。ICANN への毎日の委託と毎日の通知が必要です。一方はレジストリオペレータ、他方はエスクローエージェントが行う必要があります。

ICANN がレジストリオペレータに応答する通知を受け取らないことがある点が問題となります。両方の通知を毎日 ICANN が受け取るようにするための助言を提供したいと思います。これによって、現在起こっている問題の一部を解決する上で役立ちます。

そのためのリソースをいくつかのご紹介します。コンプライアンスチームでは、アジア太平洋拠点のニュースレターで定期的にヒントをお知らせしています。興味のある方は、apachub@icann.org にメールを送って申し込むことができます。また、ICANN の Web サイトでコンプライアンスページのリンクを使用したり、下に示すリンクを使用したりして、コンプライアンスチームのニュースレターを申し込むこともできます。その他のお問い合わせについては、compliance@icann.org に電子メールでご連絡いただければ、対応させていただきます。

では、質疑応答に移ります。まず、質疑応答の方法についてジアロンが説明します。

ジアロン・ロウ :

質疑応答では、ダイヤルインのコールによる参加者と Adobe Connect ページからの参加者向けに、2 とおりの質問方法があります。つまり、音声で質問する方法と、質問を入力する方法で、両

方に回答します。音声の質問とチャットポッドの質問を交互に取り上げます。

チャットポッドで質問する場合は、質問内容を入力するだけです。質問はキューに入れられます。音声で質問される方には、チャットポッドの質問に1つ答えた後で質問者を募りますので、希望者は発言してください。

申し上げたとおり、ウェビナーの後で録音とスライドをアップロードしますので、リンクからダウンロードできます。また、ウェビナー後にアンケートを実施します。皆さんにご協力いただくことで、今後のウェビナーの向上に役立ちます。

Adobe Connect ページの左下では、ロジャーが送信したスライドをダウンロードできます。左下をご覧ください。アジア太平洋拠点のコンプライアンスチームのウェビナーをダブルクリックすると、プレゼンテーションをダウンロードできるので、後で振り返ることができます。

先ほどロジャーがご案内したとおり、**ICANN** で発行しているニュースレターをできるだけ多くの方に利用していただきたいと思えます。メーリングリストに登録して、**ICANN** からニュースレターとニュースを受け取るには、apachub@icann.org に電子メールを送信してください。**ICANN** では常時連絡可能な窓口として、このアドレスを設けていますので、ご利用ください。

コンプライアンスチームへの質問は、ロジャーがお知らせしたとおり、compliance@icann.org へてに送信してください。皆さんか

らのお問い合わせに対しては、常に積極的に対応していますので、遠慮なくご連絡ください。

では、質疑応答を始めます。まず、すでに届いている質問を 2 つ取り上げましょう。これらの 2 つの質問に答えてから、音声の質問とチャットの質問に交互に答えていきます。では始めます。

スミ・リー :

皆さん、こんにちは。最近シンガポールの拠点に加わったスミです。チャットルームからの質問を読み上げます。ジアロンが説明したとおり、最初に、すでに届いている質問を 2 つ取り上げます。

最初の質問です。「認証が失敗した場合に、他に対処方法がないとき、[自動]認証の失敗に対して手動で顧客の連絡先情報を検証するには、何が必要ですか。」これは、WHOIS Accuracy Program Specification に関する質問です。質問者は[アマン]です。これについてはロジャーから回答します。

ロジャー・リム :

[アマン]の質問への答えですが、2013 RAA の WHOIS Accuracy Program Specification の一環として、検証または凍結する必要性は [不明]です。レジストラントに関する苦情については、レジストラがレジストラントを検証し、応答がない場合は凍結するか手動で検証する必要があります。アカウント保有者については、レジストラはアカウント保有者を検証する必要があります。応答がない場合は、レジストラは手動で検証する必要があります。アカウント保有者については、凍結の要件はありませんが、レジストラ

が手動で検証しなければなりません。これは、レジストラントの場合は[不明]ですが、アカウント保有者には該当しません。

ジアロン・ロウ :

すみません、簡単なお知らせです。回線のミュートを解除したので、質問を受け付けます。質問されない方は、スピーカーとマイクをミュートにしてください。スピーカーとマイクのミュートをお願いします。繰り返します。質問されない方は、他の参加者の回線の妨げとならないように、スピーカーとマイクをミュートにしてください。ありがとうございます。

では、次の質問に進みましょう。

スミ・リー :

ウェビナー開始前に受け取った質問の 2 つ目をご紹介します。
「ICANN のサイト訪問による監査はいつ行われるのでしょうか。」これも[アマン]からの質問です。ロジャーから回答します。

ロジャー・リム :

現在 ICANN では、レジストラ監査の[不明]の移転を行っています。
サイト監査が必要な場合は、RAA のセクション 3.15 の規定に従って、ICANN からレジストラに事前に通知します。心配無用です。
必ず事前にお知らせします。

ジアロン・ロウ： お答えした 2 つの質問は、ウェビナー開始前に送られた質問でした。では、音声の質問に移ります。質問者はパム・リトルです。パム、質問をお願いします。

パム・リトル： こんにちは、聞こえますか。

ジアロン・ロウ： こんにちは、パム、聞こえます。ありがとうございます。

パム・リトル： ありがとうございます。先ほどのスライドで、苦情の大部分が WHOIS の正確性と移転に関連しているという説明でしたが、その傾向は過去変化してきたのでしょうか。また、苦情の数を減らすために何が必要だと思いませんか。

ジアロン・ロウ： パム、すみません。質問を繰り返してください。それはロジャーが共有したこのページの統計についてですか。

パム・リトル： そうです。ロジャーによると、WHOIS の正確性と移転が主要な問題であり、このセッションの最後には苦情の数を減らせると期待しているとのことでした。私が見る限り、これらの苦情の数はこれまであまり変化していないようです。[不明]の観点から、リソースの大部分がこれらの問題への対応に費やされていることは明

らかです。このことから、苦情の件数を減らすために何ができるか、または何をすべきであるとお考えですか。

ジアロン・ロウ： パム、すみません。雑音が多くてよく聞こえません。少しお待ちください。すみませんでした。パム以外の全員をミュートにします。少しお待ちください。大丈夫でしょうか。

では、皆さん、レイチェルが[不明]します。

レイチェル・レイエス： 皆さん、全員の回線をミュートにします。発言したい方、または質問がある方は、*6 を押してください。よろしいでしょうか。これから全員をミュートにします。

ジアロン・ロウ： 分かりました。さて、パム、*6 を押して質問を続けてください。若干の技術的問題がありました。申し訳ありません。

パム・リトル： 分かりました、聞こえますか。

ジアロン・ロウ： パム、聞こえます。続けてください。

パム・リトル： 良かったです。ありがとうございます。質問を繰り返します。このスライドで、WHOIS と移転がチケットの苦情の大部分を占めることが分かります。ロジャーは、このセッションの最後には苦情の数を減らせると期待しているとのことでした。私が知る限り、コンプライアンスチームは常にこの 2 つの問題への対応にかかりきりになっているようです。そこで、私からの質問ですが、これらの苦情を減らす対策として、コンプライアンスチームが必要だと考えていることは何でしょうか。

ロジャー・リム： パム、ありがとうございます。このセッションの主要目的の 1 つは、ICANN が把握している一般的な問題についての情報をレジストラとレジストリとの間で共有し、さらに、たとえば検証と評価の違いなど、レジストラとレジストリが認識していないと思われる事柄について情報を提供することです。皆さんとの情報共有が目的です。

できれば、皆さんが理解を深め、何をすべきかを把握していただきたいと思います。たとえば、検証と評価の必要性についてこれまで理解していなかったために、不十分だった対応を改善してほしいと思います。検証とは特定の規格に対しして検証することです。

先ほどの説明により、コールを[不明]したレジストラが要件についての理解を深めて検証を実施し、これによってチケット数を減らすことができることを期待しています。これが目標です。パム、質問の答えになったでしょうか。

パム・リトル： ありがとうございます。ある程度答えていただいたと思います。しかし、これらの件数は実際には過去数年で変化していません。苦情数の増減は起こっているのでしょうか。

ロジャー・リム： いいえ、割合はあまり変化していません。

パム・リトル： 分かりました、ありがとうございます。

ジアロン・ロウ： パム、ありがとうございます。では、チャットポットの質問に移りましょう。スミ、お願いします。

スミ・リー： 分かりました。[バシヤール]からの質問です。名前の発音が間違っていたら、申し訳ありません。「レジストラは、規定よりも多くの回数、更新通知を送信してもよいのでしょうか。たとえば、60日前、45日前、30日前、15日前、7日前、5日前、そして期限当日に送信することは可能ですか。」

ロジャー・リム： スミ、ありがとうございます。

更新通知については、3回行うことが要件となっています。3回を超えて送信してはいけないという規定はありません。これ以上

の通知を送ることを希望するのであれば、可能です。ただし、少なくとも 3 回の通知はタイムフレームの要件に従ってください。つまり、1 か月前、1 週間前、そして期限切れ後 5 日以内に送る必要があります。[バシヤール]、質問の答えになったのでしょうか。

ジアロン・ロウ :

では、音声の質問に移ります。[不明]からの質問です。*6 を入力してからお話しください。もしもし、[不明]。質問できます。*6 を入力してからお話しください。うまく質問を受け付けられないようなので、後でまた試しましょう。チャットポッドからの質問をお願いします。スミ、次の質問をどうぞ。

スミ・リー :

[不明]からの質問です。「登録契約の仕様 4、セクション 3 によると、レジストリオペレータは Thin Registry のデータを毎週 ICANN に提供する必要があります。これは、どのように提供するのでしょうか。事前に ICANN に連絡したり、ICANN にセキュアなリンクやパスワードなどを提供したりする必要はありますか。」

これについては、私が部分的にお答えします。アクセスを提供する必要性について質問されているようですが、その提供方法は技術的な問題です。ICANN の技術サービスでは、この情報を取得できなければなりません。事前に ICANN に連絡したり、セキュアなリンクやパスワードを提供したりする必要はありません。技術サービスを通じて設定するための詳細については、ICANN から改めて連絡します。

[不明]さんからの質問について、より詳細に説明するため、質問内容を ICANN の GDD ポータルに送っていただけますか。customerservice@icann.org あてにお願いします。ありがとうございます。

ジアロン・ロウ： チャットでの発言がないので、[不明]の質問には答えられたようです。では、チャットポッドの次の質問に移りましょう。[イー・リン][不明]からの質問です。

スミ・リー： 質問は次のとおりです。「WHOIS に含めることができるレジストラント情報は、検証の電子メールだけですか。管理、技術、レジストラントなど、すべての連絡先を含める必要はないのでしょうか。レジストラントが検証に失敗した場合、手動の検証はどのように進めるべきでしょうか。」ロジャー、回答をお願いできますか。

ロジャー・リム： 少しお待ちください。スライドを表示します。準備できました。[イー・リン]、WHOIS の検証用電子メールについて、レジストラントの情報だけを含めるのかということですね。レジストラントに送信するだけかという質問でしょうか。チャットボックスで[Yi Ling]が入力していますね。

ジアロン・ロウ： [イー・リン]の説明を待つ間、音声の質問を受け付けます。よろしいでしょうか。[イー・リン]が入力している間、別の質問を取り上げましょう。ダニエルから質問が出ていますね。

スミ・リー： はい。ダニエルの質問です。「期限切れ通知の電子メールはすべて保存しなければなりませんか。または、送信の記録だけを保存するだけでよいのでしょうか。」ダニエル、レジストラ向けの更新通知についての質問でしょうか。その点を明確にする必要があります。

ジアロン・ロウ： ダニエル、*6 を押して応答してください。ダニエルが「はい」と言っています。

スミ・リー： はい。

ジアロン・ロウ： ICANN では通常、登録名保有者に送信した電子メールのコピーと記録の提示を検証目的で求めますので、すべて保存しておくとい

いでしょう。
[イー・リン]からの説明を受け取りました。「レジストラントの情報が検証メールに含まれているだけでいいのかという質問です」とのことです。[イー・リン]はさらに、同じレジストラント

の連絡先を使用するドメインの検証を送りたいと説明しています。
[イー・リン]、音声で質問していただくことは可能でしょうか。
*6 を押して質問していただくと、回答できます。その方が簡単か
と思います。

[イー・リン]、私の推測ですが、登録名保有者から電子メールで
返信がある場合、これが確認応答とみなされるかということでは
しょうか。これが質問の意味でしょうか。質問内容があまりはっき
りしませんので。

では、音声で発言しようとしている人が数名いますが、はっきり
聞こえません。[イー・リン]に発言してもらう間、他の方々はお
待ちください。[イー・リン]、どうぞお話しください。*6 を押し
てください。Adobe Connect でダイヤルインしている場合は、マ
イクです。マイクをオンにして、お話しください。

[イー・リン]: もしもし、聞こえますか。すみません。

ジアロン・ロウ: 聞こえます。ありがとうございます。

[イー・リン]: ロジャー、大丈夫ですか。

ロジャー・リム: はい。

[イー・リン]: よろしいでしょうか。私の質問ですが、同じレジストラントの連絡先を使用する電子メールについて、検証の電子メールを1通送りたいと考えています。これによって、検証の電子メールの送信数を減らすことができます。しかし、一部のドメインでは同じレジストラントの連絡先を使用していますが、他の管理や技術などの連絡先が異なります。電子メールアドレスや電話番号が異なっているために、すべてのドメインのすべての情報を1通の検証用電子メールに含めることができません。

10のドメインが同じレジストラントの連絡先を使用する場合に、レジストラントの連絡先の電子メールアドレスにすべてのドメイン名を含めて、他の管理や技術の連絡先を含めずに、検証用電子メールを送ってもよいでしょうか。分かりましたか。

ロジャー・リム: つまり、複数のドメイン名を持つ登録名保有者に1通だけ電子メールを送ることが許可されるかということですね。このような意味ですか。送信先が同じ人物であれば、問題はないと思います。ただし、どのドメインについての検証かという点について明確に記述する必要があります。

[イー・リン]: はい、レジストラントは同一人物ですが、管理や技術の連絡先が別の人物になっています。このため、登録や更新の際に送信する

WHOIS の検証用電子メールに管理と技術の連絡先情報を含める必要があるか、という質問です。

ロジャー・リム： 登録名保有者に対しての検証ですね。たとえば、5 つのドメイン名について 5 つのチケットがある場合、5 通の電子メールを個別に送信する必要があります。

[イー・リン]： 5 通の個別の電子メールを送信する必要があるのですね。

ロジャー・リム： チケットや通知が 5 つあれば、必要です。[不明]の例は[不明]です。

[イー・リン]： 私の質問は、WHOIS の[不明]ではなく、ドメイン登録時の電子メールに関するものです。登録後に、WHOIS の検証用電子メールをレジストラントの[不明]保有者に送信して、情報を検証するのですよね。その電子名メールには登録名保有者の情報だけを含めるべきなのでしょうか。または、WHOIS のすべての情報を電子メールに含めて送信すべきでしょうか。

ロジャー・リム： 登録時に関する内容ですね。どうでしょうか。

[イー・リン]: はい。登録時、または更新時です。

ロジャー・リム: 更新時についてもでしょうか。そうですね、登録名保有者またはアカウント保有者あてに送らなければなりません。

[イー・リン]: 分かりました。ありがとうございます。了解しました。

ジアロン・ロウ: 不明な点は、いつでもお送りください。文書で回答させていただきます。遠慮なくどうぞ。次の質問に移りましょう。スミ、次の質問をお願いします。次は、[リン・シアオ・フォン]からの質問です。「レジストリオペレータのすべての EPP の記録を保存する必要がありますか。」

スミ・リー: 質問内容をもう少し明確にする必要があると思われるので、[リン]さんには後ほど対応させていただきます。レジストリオペレータのすべての EPP の記録を保存するというのは、何に関してでしょうか。その点を明らかにする必要があります。キューの中の質問が非常に多くなっているため、[リン]さんには個別に対応させていただきます。次の質問に移ってもいいでしょうか。

ジアロン・ロウ： 分かりました。音声の質問に移りましょう。音声で質問を希望する方はいますか。*6 を押して質問してください。いかがでしょうか。質問者はいますか。いないようであれば、進みましょう。チャットの質問に移ります。すみ、お願いします。

スミ・リー： 分かりました、ありがとうございます。次の質問は、[シアオ・フォン]からです。「もう1点、ERRP について伺います。60 日前の通知は、有効期限の1 か月前の通知として見なすことができますか。

ロジャー・リム： [シアオ・フォン]、要件は有効期限の1 か月前、1 週間前、期限切れ後5 日以内です。60 日前の通知は、要件の3 回とは別のものとなります。3 回の通知のタイミングには従う必要があります。質問の答えになったのでしょうか。質問内容は、60 日前の通知は、有効期限の1 か月前の通知として見なすことができるかということでしたね。見なすことはできません。有効期限の1 か月前に送る必要があるためです。追加の通知も送信できますが、有効期限の1 か月前には必ず更新の督促状を送る必要があります。よろしいでしょうか。

ジアロン・ロウ： 音声の質問はありますか。音声の質問を取り上げましょう。*6 を押してミュートを解除してください。質問はないようです。チャットポッドの[リン・イー]からの質問に移ります。

スミ・リー： 次の質問は、「レジストリが、名前の衝突に一覧されたドメインの[A]と SRV の記録を期限内に申請しなかった場合、ICANN はレジストリに」これは、レジストリを意味するようです。「準拠していないことを警告したり、または ICANN DNS のモニタリングの警告状を送ったりするのでしょうか。」前半の内容は分かりましたか。

ジアロン・ロウ： これについては、チームのメンバーから回答します。その間に、次の質問を取り上げます。

不明な男性： 分かりました。

ジアロン・ロウ： QWER2014 からの質問です。「登録名保有者の電子メールあてに通知を送る必要がありますか。」これは更新通知に関する質問のようです。この場合は、そのようにする必要があります。登録名保有者あてに送信しなければなりません。

音声の質問に移りましょう。音声で質問を希望される方は、*6 を押してください。質問はないようですね。スミ、[ティン・イー]への回答は準備できましたか。

スミ・リー :

はい。[ティン・イー]、レジストリオペレータの名前の衝突のブロックリストに一覧されている名前が登録される場合に、ICANNのコンプライアンスチームが通知を受けるかという質問だったでしょうか。確認をお願いします。

また、レジストリに関連する質問がある場合は、次回のロードショーにぜひご参加ください。[クリスタ]とチームメンバーと、アジア太平洋拠点の[レジストリチーム][不明]の他のメンバーが、詳細情報を提供します。ぜひご参加ください。次回のロードショーは、来月東京で開催されます。コミュニティの皆さんには、すでに招待状が送付されていると思います。

ジアロン・ロウ :

次のスライドではレジストリのロードショーに関する詳細を紹介しますので、ご心配なく。音声の質問があるようですね。そろそろ時間切れになるので、これが最後に質問になります。

スミ・リー :

本日お答えできなかった音声とチャットの質問については、後ほど回答します。すべての質問を記録していますので、もれなく回答します。セッションには時間に限りがありますが、できるだけ多様な質問にお答えしたいと思います。よろしいでしょうか。ありがとうございます。

ジアロン・ロウ :

音声の質問はありますか。発言者はいないようですね。では、[アマン]からの質問を読みます。残り時間があまりないので、私が読み上げますが、オフラインで電子メールで対応します。[アマン]、質問を入力してください。後ほど対応します。または、電子メールを使用してプライベートチャットを送信できます。この場合も、後ほど回答します。

[アマン]の質問です。「多数の移転がある場合、たとえば、単一の登録名保有者からの移転が 500 くらいある場合に、これらのドメインすべてについて単一の FOA を送信することは認められますか。電子メール、ファックス、または DocuSign で承認を一括して取得できますか。」

[アマン]、この質問にはオフラインで回答します。差し支えなければ、電子メールでチャットに質問を入力してください。それに対して回答します。

すべての質問に回答できず、また詳細に説明できず、申し訳ありません。しかし、連絡窓口はいつでも利用できますので、遠慮なく質問をお送りください。必ず対応させていただきます。

また、このウェビナーの録音とスライドをアップロードする予定です。今すぐにスライドをダウンロードするには、左下からダウンロードできます。録音とスライドも後から利用できるようにします。また、ウェビナー後のアンケートにも、リンクを利用してご協力ください。質問への回答は全員に提供します。リンクをご利用ください。質疑応答内容を[作成]して、全員に提供します。

短いお知らせがあります。質疑応答中にお伝えしたとおり、レジストリサービスチームでは、世界中でレジストリのロードショーワークショップを行っています。アジア太平洋地域での次回のロードショーは、9月24日から26日に東京で開催されます。皆さんと直接お会いして質問に直接お答えできるので、この機会にぜひご参加ください。問題点を明らかにできます。

詳細は、このスライドのリンクをご利用ください。東京でのイベントを確認できます。ロードショー全般に関するリンクもスライドに含めましたので、ご利用ください。たとえば、[バシヤール]はクウェイトから参加されていますね。中東周辺のロードショーは、11月にイスタンブールで開催されます。

以上です。繰り返しになりますが、メーリングリストの申し込みやその他のお問い合わせは、apachub@icann.org までご連絡ください。コンプライアンスチーム向けの質問は、compliance@icann.org へてにお送りください。

東京でのロードショーについて、[ソフィア]から質問が届いています。「招待状はいつ準備されますか。」[ソフィア]、apachub@icann.org へてに電子メールを送っていただければ、招待状をお送りします。

ウェビナーは以上です。10月のウェビナーをお楽しみに。ありがとうございました。このセッションへの参加者は、過去最多を記録したようです。皆さんのご支援に感謝します。次回のウェビナーでも多くの方にご参加いただきたいと思います。改めて、技術的な問題については申し訳ありませんでした。

ICANN のウェビナーで取り上げてほしいトピックについての皆さんからのご意見について、お返事を差し上げる予定ですので、アジア太平洋拠点のメーリングリストをご覧ください。

皆さん、お時間を割いていただき、ありがとうございました。ロジャーとチームメンバーにも感謝します。ありがとうございました。

[トランスクリプト終わり]